


04月度 例会 山行報告書		報告者	竹内	参加 メンバー	CL:竹内幹雄 杉本 孝
		報告日	05/04		
山 域	大峰山脈・台高山脈	山行日	14年 04月 27日 (日) ~		
山 名	大峰山・大台ヶ原		14年 04月 28日 (月)		
山行目的	春山を楽しむ		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局

ルート図 (地図を見て正確に) 	4/27 晴れ 6:00 刈谷発 10:25 登山口 (行者還トンネル西口) 11:30 弁天の森 12:40 休憩 13:05 弥山小屋 13:36 八経ヶ岳 14:05 弥山小屋 15:23 休憩 16:25 登山口 (行者還トンネル西口) 車弥山、南日裏、大台ヶ原山で移動道の駅	4/28 曇り 4:00 道の駅発 5:00 大台ヶ原駐車場 6:00 登山口 6:35 日出ヶ岳 7:20 正木ヶ原 7:54 牛石ヶ原 8:10 大蛇ヶ原 8:59 シオカラ谷 9:30 登山口
---	--	--

〈山行報告〉早朝、刈谷を出発、東名阪を走り亀山ICからR25に入り針ICで降りR370、R169を経てR309を走る。行者還トンネルを抜けた所で登山口に到着。駐車場は満車に近い状態だったが、何とか駐車することが出来た。そして、登山口を出発、橋を渡り尾根道を登って行く。途中で汗ばんできたので1枚上着を脱ぐ。1時間程で奥駈道出合を通過して弁天の森で休憩する。ここからは傾斜も緩やかな登山道が続き歩きやすい。弥山小屋の近くまでくると登山道には雪が残っているが難なく通過、やがて弥山小屋に到着した。休憩後、八経ヶ岳へ向かう。所々に雪が残っているが滑らないように気をつけながら歩く。鞍部まで下って防鹿柵を通り抜け、登りきった所で頂上に到着する。大峰の山並みを望みながら山の深さを感じる。弥山小屋に戻り、明日の天気を心配して小屋泊りをキャンセルして下山することにした。登ってきた登山道をそのまま戻り下山。下山後、上北山村の「道の駅」に行き温泉に入り、車に戻りここで明日の朝まで寝ることにした。翌朝は3時半に起床、4時に道の駅を出発、「大台ヶ原駐車場」に向かう。そして、駐車場に到着後、朝食のラーメンを食べ、腹ごしらえをして登山口を出発する。30分程で「日出ヶ岳」山頂に到着。展望台があるが、そこからの景色はガスっていてあまり見えない。ここから周遊コースでぐるりと回る。正木ヶ原、牛石ヶ原に向かう。枯れ木が目立つように立ち並んでいる。牛石ヶ原には神武天皇像が立っている。その先で分岐から左に進むと大蛇ヶ原に到着した。「大台ヶ原」随一の絶景ポイントだが霧がかかって見えない。

「残念だ。」そして、ここから登山道を下って行くとシオカラ谷だ。吊り橋がかかっている。橋を渡り終えると、今度は登りが続く。そして登りきると平坦な林の中に小屋が見えてきた。駐車場に到着、出発から3時間半で到着した。変化に富んだ面白いコースだ。ビジターセンターに寄り見学した後、車で出発、行きと同じ道を走り刈谷へと帰る。

〈リーダー所見〉「八経ヶ岳」は天気が晴れている中で登ることが出来て良かった。朝早く、家を出発したが登山口の駐車場は思ったより混んでいて、「人気の山」だと感じた。二日目の「大台ヶ原」は天気が曇りでのち雨の予報だったこともあり登山者は少なかった。ビジターセンターの情報によると、大杉谷登山道が10年ぶりに解禁になったそう。以前、大杉谷から大台ヶ原までピストンしたのを思い出した。

《フリースペース》



八経ヶ岳から大峰の山並みを望む

確認 (リーダー)
竹
14/05/04
内
作成 (報告者)
竹
14/05/04
内